



2015年8月27日（木）

報道関係各位

株式会社ZMP
パーク24株式会社

株式会社 ZMP とパーク 2 4 株式会社

駐車場における自動駐車の実証実験について

株式会社 ZMP（本社：東京都文京区／代表取締役社長：谷口恒、以下「ZMP」）と、パーク24株式会社（本社：東京都千代田区／代表取締役社長：西川光一、以下「パーク24」）は、駐車場における自動駐車の実現に向け、実証実験に着手し、その内容を8月27日開催の第7回ZMPフォーラムにて報告いたしました。

国内で1年間に発生する交通事故の件数は、2006年以降減少傾向にあるものの、2014年の交通事故件数は約57万件にもものぼります。中でも、駐車場における事故は多く、一般社団法人日本損害保険協会東北支部が実施した「東北6県の車両事故実態に関するモニタリング調査」（2013年1～12月対象）によると、全車両事故（「車両保険」で利用された事故）のうち、約3割が駐車場で発生しています。

また、パーク24が実施した「運転テクニックに関する調査」（2014年12月実施）では、苦手な運転として「バック」が22%、「駐車」が16%となるなど、駐車に対する苦手意識の高さがうかがえる結果となりました。

今回の実証実験は、駐車場での事故削減に向け、完全自動駐車を実現するための車両側でのテクノロジー及び駐車場側での施設設計の在り方、それらに関わる走行データの取得など、今後の解決すべき課題を明確にするために実施したものです。

ZMPは、「Robot of Everything 人が運転するあらゆる機械を自動化し、安全で、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、ロボット技術をベースに自動運転技術を開発しており、2014年からは公道での自動運転実証実験を開始、2015年5月にはロボットタクシー株式会社を設立、ドライバーのいない無人タクシーの実用化に向けて事業を進めております。

パーク24は、人とクルマと街との調和のとれた「快適なクルマ社会」の実現に向け、2015年7月末現在、47都道府県において14,979件 520,873台のタイムズ駐車場を展開しています。この他、タイムズ駐車場のネットワークを活かして展開しているカーシェアリングサービス「タイムズカープラス」や、レンタカーサービス「タイムズカーレンタル」、ロードサービスなどの交通インフラサービスを提供しています。

ZMPとパーク24は、今後もより安全で使いやすい運転環境構築のために、自動駐車の実現に向け共同で検討を進めてまいります。

以上

【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社：東京都文京区 代表取締役社長：谷口 恒

「Robot of Everything 人が運転するあらゆる機械を自動化し、安全で、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ADAS（先進運転支援）、自動運転技術開発用プラット



フォーム RoboCar[®]シリーズ及びセンサ・システムの開発・販売、②移動体メーカー（自動車、商用車、建設機械、農業機械、物流搬送機器、屋外作業機械等）向け自動運転等の開発支援、実験代行 RoboTest[®]、③物流支援ロボット CarriRo[®]の開発・販売を行っています。2015年5月にはDeNAと人の移動を楽にする「ロボットタクシー（株）」を、8月にはソニーモバイルコミュニケーションズと自律型無人航空機を用いた産業用ソリューションを開発・提供する「エアロセンス（株）」を設立するなど、ZMPは世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。

【パーク24株式会社】

<http://www.park24.co.jp/>

本社：東京都千代田区 代表取締役社長：西川 光一

無人時間貸駐車場のパイオニアとして、全国47都道府県で14,979件 520,873台のタイムズ駐車場を運営しています。2009年には、タイムズ駐車場のネットワークを活かしたカーシェアリングサービス「タイムズカープラス」を開始し、現在は42都道府県に7,064カ所 12,616台を展開しています。この他、レンタカーサービス「タイムズカーレンタル」やロードサービスなどの提供により、いつでもどこでも安心してクルマが利用できる、ストレスのない「快適なクルマ社会の実現」を目指しています。